

**第 41 回 (2020 年度) 薬学研究奨励財団  
研究助成金(グループ A・B)及び国際学術交流補助金(海外派遣)受領者**

**I 研究助成金**

**1 グループ A (1 件 80 万円、10 件、総額 800 万円)**

「細胞内基質蛋白質ラベル化技術に基づく原核生物蛋白質分解装置 ClpP の動作原理の解明」 (近畿大学・薬学部・講師)	石川 文洋
「エクソソームを介した胎盤への高分子医薬送達システムの基盤構築と胎盤治療への展開」 (徳島大学大学院医歯薬学研究部(薬学域)・助教)	稲垣 舞
「酸化的カップリング反応の開発を基盤とする二量体型アルカロイドの革新的合成」 (東北大学大学院薬学研究科・講師)	植田 浩史
「網羅的プロテオーム解析に向けた分散カクロマトグラフィーの創成」 (京都大学大学院薬学研究科・助教)	金尾 英佑
「セロトニンによる体液調節機構解析を基盤にした薬物性消化管毒性評価法の確立」 (金沢大学医薬保健研究域薬学系・准教授)	白坂 善之
「第 2 近赤外光学窓領域の光を活用する色素分子のデザイン・合成・蛍光プローブへの応用」 (愛知学院大学・薬学部・助教)	谷岡 卓
「細胞分裂期に特異的な微小管形成システムを標的とする抗がん薬開発」 (東京大学大学院薬学研究科・助教)	知念 拓実
「抑うつ状態からの自発的治癒における脳内 GPR18 シグナルの役割」 (金沢大学医薬保健研究域薬学系・准教授)	出山 諭司
「NSAIDs 起因性消化管粘膜障害過程における幹細胞・粘膜再生制御機構の解明」 (東京大学医学部附属病院・消化器内科・助教)	早河 翼
「HER2 陽性乳癌細胞特異的な EGFR リン酸化制御機構の解明と創薬応用」 (愛媛大学・プロテオサイエンスセンター・特任講師)	前川 大志

(応募件数 119 件)

**2 グループ B (1 件 70 万円、8 件、総額 560 万円)**

「環境中の超微小粒子が児の脳発達に影響を及ぼす機序の解明とその予防策」 (山陽小野田市立山口東京理科大学・薬学部・助教)	小野田淳人
「抗 PEG 免疫応答の定量的評価を基盤とした PEG 修飾医薬品の個別化薬物療法の確立」 (徳島大学病院・薬剤部・薬剤師)	岡田 直人
「柑橘果皮由来成分の膵β細胞を標的とした抗糖尿病効果の構造活性相関研究」 (静岡県立大学・薬学部・講師)	金子 雪子
「宮古島産植物由来エキスを活用した神経炎症抑制薬の創製」 (日本大学・薬学部・准教授)	小菅 康弘
「難治性疾患における腸内ディスバイオシス改善のための新規治療戦略」 (北里大学・医学部・講師)	阪口 義彦
「血中 microRNA に基づくオピオイドの個別化投与設計法の確立」 (浜松医科大学医学部附属病院・薬剤部・薬剤主任)	佐藤 聖

「透析患者における白金系抗がん薬オキサリプラチンの体内動態と活性に関する研究」 (京都大学医学部附属病院・薬剤部・助教) 中川 俊作

「加齢に伴う低亜鉛血症および関連疾患の発症機序の解明とその予防・改善への応用」 (京都薬科大学・博士研究員 (日本学術振興会特別研究員PD) 西藤有希奈  
(応募件数 49 件)

## II 国際学術交流補助金

研究者の海外派遣補助金 (1 件 25 万円、1 件、総額 25 万円)

「環太平洋国際化学会議」  
2021. 12. 15～20 アメリカ ハワイ  
(東京大学大学院薬学系研究科・特任研究員) 巽 俊文  
(応募件数 2 件)

以上